2026年度　臨床研究に関する研修会

会場参加

オンライン参加

チームで取り組む臨床試験のQbD・CtQ・RBA

～いまさら聞けない基本概念と多職種でつなぐ「現場の実践」～

【講演概要】
ICH-E6(R3)の改定に伴い、臨床試験の「質の作り込み（QbD）」や「質に影響を与える重要な要因（CtQ Factor）の見極め」そして「リスクに応じたアプローチ（Proportionate RBA）」の重要性が高まっています。
しかし、これらは特定の担当者やモニターだけのものではなく、試験に関わる全員が共通の視点を持つことで初めて機能します。
本講演では、用語の基本的な考え方を分かりやすく整理した上で、研究を支援するスタッフから臨床現場の医師・医療スタッフまで、それぞれの役割でどのように「試験参加者の安全とデータの信頼性」を守り、連携していくべきかを解説します。

講　師　筑波大学 つくば臨床医学研究開発機構（T-CReDO）
臨床研究推進センター　稲田　実枝子　先生

日　時　2026年12月4日(金)　16：00～17：30

会　場　長崎大学 歯学部C棟地下1階 iPOP会議室
※オンライン同時配信

開催形式　ハイブリッド開催
（会場＋オンライン）

対　象　研究者、
臨床研究に携わる者 等

参加方法　①会場参加（定員30名・先着順）　※申込期限：11/30(月)まで
②オンライン参加（Zoom配信）　※申込期限：研修会当日まで

下記のURLよりお申し込みください。
※会場参加またはオンライン参加のいずれかを選択ください。
https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_kCxWA-N1R-eABMR9bdr20Q

※　本研修会はハイブリッド形式で開催いたします。
（会場参加は定員30名のため、定員に達し次第、受付を締め切ります。）
※　長崎大学以外に所属している方もお申込みいただけます。
※　開始後15分以降の入場および途中退出は認められません。
※　客員研究員、研究協力員、大学院生等も継続研修の受講が必須となります。
※　オンライン参加の方は出席確認のため、終了後にアンケートへのご回答をお願いいたします。終了後10分間以内の回答をもって受講といたします。

長崎大学病院 臨床研究センター
Nagasaki University Hospital Clinical Research Center

〈問い合わせ〉長崎大学病院　臨床研究センター　管理ユニット
TEL：095-819-7726（内線：7726）
E-mail：rinshoukenshu@ml.nagasaki-u.ac.jp